

第 107 回触媒討論会(触媒討論会B)

日 時 平成 23 年 3 月 29 日(火), 30 日(水)

会 場 首都大学東京 南大沢キャンパス(東京都八王子市南大沢 1-1)

主 催 触媒学会 共 催 日本化学会

B1 講演は講演 10 分, 討論 15 分, B2 および R&D セッションは講演 20 分, 討論 5 分

3月29日(火)

A 会 場	B 会 場
11:05~11:55 座長 増井敏行(大阪大) 1A01(B1) 担持金属酸化物触媒によるベンゼンのオゾン酸化反応(九州大)前田菜那子・○永長久寛・寺岡靖剛 1A02(B2) エチレンの完全酸化用貴金属触媒における担体と金属粒子径の効果(首都大*1・産総研*2・高輝度光科学研究セ*3)○武井孝*1・藤田直人*1・秋田知樹*2・本間徹生*3・春田正毅*1	11:05~11:55 座長 竹口竜弥(北海道大) 1B01(B1) CO 選択メタン化反応用 Ni/TiO ₂ 触媒における担体効果(成蹊大*1・東京大*2)○浦崎浩平*1・反保裕太*1・長島裕太*1・遠藤健一朗*1・菊地隆司*2・小島紀徳*1・里川重夫*1 1B02(B1) 規則メソ細孔シリカを鋳型として立体構造制御したレプリカ Pt-C カソード触媒の三相界面最適化(千葉大*1・横浜国大*2)○岡和輝*1・小倉優太*1・泉康雄*1・小泉輝明*2・川瀬崇*2・吉武英昭*2
12:00~14:30 ポスター発表(P 会場)	
14:30~15:45 座長 山口和也(東京大) 1A03(B2) 酸化コバルト担持金ナノ粒子触媒を利用したカルボニル化反応(九州大*1・CREST*2)○濱崎昭行*1,*2・武藤亜希子*1,*2・原口慎吾*1,*2・山根義弘*1,*2・劉小浩*1,*2・徳永信*1,*2 1A04(B1) ポリアミンデンドリマーを用いたサブナノ Pd クラスタ触媒の精密合成とアリル位置換反応への応用(大阪大)○木畑貴行・前野禪・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎・金田清臣 1A05(B1) 二酸化硫黄とエポキシドの環化付加反応による環状サルファイト合成-均一系触媒のシリカへの固定化効果(産総研*1・和光純薬*2)○竹中康将*1・清洲高広*2・森悟郎*2・崔準哲*1・坂倉俊康*1・安田弘之*1 15:50~16:50 座長 春田正毅(首都大) 1A06 特別講演 水を電子源とする人工光合成(首都大)○井上晴夫	14:30~15:45 座長 関根泰(早稲田大) 1B03(B1) Sn 修飾シリカ包接 Pt 触媒による不飽和アルデヒドの選択的水素化反応(神戸大*1・九州大*2)○谷屋啓太*1・神野弘樹*1・岸田昌浩*2・市橋祐一*1・西山寛*1 1B04(B1) 担持金属触媒における高分子の修飾効果(東京工大)○岡本昌樹・川村文人・山合達也・平尾朋之 1B05(B2) 触媒科学研究のための収差補正・環境制御型透過電子顕微鏡の開発(大阪大*1・FEI Company*2)○竹田精治*1・吉田秀人*1・KUJAWA, Stephan*2

17:00~17:45 一般社団法人触媒学会第1回定時社員総会 (A 会場)

17:45~18:10 平成22年度触媒学会表彰受賞者表彰式 (A 会場)

18:30~20:30 触媒学会懇親会 (国際交流会館1階 ルヴェ ソン ヴェール 南大沢)

第 107 回触媒討論会のご案内

【参加要領】 討論会当日, 会場にて受け付けます。
本討論会には登録制を実施します。参加登録票を付けていない方の会場への入場はお断りいたします。

参加登録料

触媒学会個人会員

正会員 5,000円; 学生 3,000円

シニア会員 無料

(シニア会員の詳細については触媒学会事務局までお問い合わせください)

触媒学会団体会員 6,000円

日本化学会個人会員 (討論会 B 予稿集一冊付)

一般 11,000円; 学生 9,000円

日本化学会会員証をご提示願います。ご持参のない場合は非会員価格となります。

非 会 員 (討論会 B 予稿集一冊付)

一般 15,000円; 学生 11,000円

討論会 A 予稿集冊子体は会期中会場受付にて1,000円で販売します。なお、冊子体の販売数には限りがありますので、予めご了承ください。(107回討論会終了後は2,100円で販売)

【懇親会について】

日 時 3月29日(火) 18:30(予定) から

会 場 首都大学東京 南大沢キャンパス

国際交流会館1階 ルヴェ ソン ヴェール 南大沢

参 加 費 一般 7,000円; 学生 5,000円

参加申込 参加希望者は3月29日(火) 16時30分までに、会場受付に会費を添えてお申込ください。

3月30日(水)

A 会場	B 会場
<p>9:40～10:55 座長 八尋秀典(愛媛大)</p> <p>2A01(B1) Ni/ペロブスカイト型酸化物触媒を用いた芳香族モデル物質の水蒸気改質による水素製造(早稲田大)○関根泰・細村直美・関口慶・渡部綾・松方正彦・菊地英一</p> <p>2A02(B1) ペロブスカイト型酸化物触媒におけるエチルベンゼン脱水素の速度論的解析(早稲田大)○渡部綾・関根泰・小嶋淳吾・松方正彦・菊地英一</p> <p>2A03(B1) Ir/WO₃/SiO₂触媒上でのCOによるNO選択還元反応における共存水蒸気の活性向上効果(名古屋工大*1・産総研*2)○羽田政明*1・濱田秀昭*2・小澤正邦*1</p> <p>11:05～11:55 座長 浜田秀昭(産総研)</p> <p>2A04(B1) NO直接分解におけるBaO-CeO_x-FeO_y触媒のFe修飾による効果(京都大*1・群馬大*2)○洪元鍾*1・上田真央*1・岩本伸司*2・細川三郎*1・和田健司*1・金井宏俊*1・井上正志*1</p> <p>2A05(B1) アルミナ上へのAgの自発的分散化現象を利用した自己再生型酸化触媒の開発(北海道大*1・名古屋大*2)○清水研一*1・沢邊恭一*2・薩摩篤*2</p>	<p>9:40～10:55 座長 酒多喜久(山口大)</p> <p>2B01(B1) 二欠損シリコタングステートとZn²⁺の反応による新規サンドイッチ型シリコタングステートの合成と酸化触媒特性(東京大)○菊川雄司・山口和也・水野哲孝</p> <p>2B02(B1) CHA型ゼオライト上でのメタノール転換反応の反応機構(東京工大)○今井裕之・山崎弘史・横井俊之・野村淳子・辰巳敬</p> <p>2B03(B1) 酸化セリウムを触媒としたアミド合成(名古屋大*1・北海道大*2)○田村正純*1・若杉浩子*1・殿村拓也*1・清水研一*2・薩摩篤*1</p> <p>11:05～11:55 座長 池田茂(大阪大)</p> <p>2B04(B1) シングルサイトTi種を含有した高次ナノ構造多孔性シリカの調製とその触媒反応特性(大阪大)○亀川孝・鈴木紀彦・山下弘巳</p> <p>2B05(B2) Propylene Epoxidation with Oxygen Catalyzed by Gold Clusters(Tokyo Metropolitan Univ.*1・CREST*2・AIST*3・UNAM Mexico*4)○HUANG, Jiahui*1,*2・AKITA, Tomoki*2,*3・LIMA, Enrique*4・TAKEI, Takashi*1,*2・OHASHI, Hironori*1,*2・HARUTA, Masatake*1,*2</p>
12:00～14:30 ポスター発表(P会場)	
<p>14:30～15:45 座長 薩摩篤(名古屋大)</p> <p>2A06(R&D) 三元触媒の貴金属-担体相互作用(7)-アルミナ拡散障壁導入型ZrO₂系担体によるRh粒成長抑制-(豊田中研*1・トヨタ自動車*2)○森川彰*1・田辺稔貴*1・畑中美穂*1・高橋直樹*1・新庄博文*1・久野央史*2・佐藤あけみ*2・鈴木宏昌*2</p> <p>2A07(B1) 大規模計算化学手法によるPt担持触媒の相互作用評価(東北大)○鄭善鎬・南雲亮・三浦隆治・鈴木愛・坪井秀行・畠山望・遠藤明・高羽洋充・久保百司・宮本明</p> <p>2A08(B1) Cuイオン交換ゼオライトを用いたPM燃焼反応に及ぼす前処理効果(愛媛大)○山浦弘之・赤松竜典・安部佑也・山口修平・八尋秀典</p>	<p>14:30～15:45 座長 阿部竜(北海道大)</p> <p>2B06(B1) Cu/Nb₂O₅上でのアルコール光酸化-光励起機構と活性向上に対するCuの役割-(京都大)○古川森也・大野泰弘・宍戸哲也・寺村謙太郎・田中庸裕</p> <p>2B07(B1) メソポーラスシリカ固定化Pt錯体の発光特性および光触媒反応への応用(大阪大)○森浩亮・渡邊健太郎・山下弘巳</p> <p>2B08(B2) 漏光型光触媒ファイバー反応器の作製とp-クロロフェノールの光分解活性(信州大)○宇佐美久尚・久保直幸・宮内海南斗</p>